

先着70名様
どなたでも参加できます

食と農の応援団 実践セミナー(大阪大会)

栄養教諭が活躍する食育のレベルアップ

- 日時 平成22年2月6日(土) 13:00~16:30(受付開始12:30)
- 場所 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 5F特別会議室
(地下鉄谷町線「天満橋」駅1番出口より東へ約350m)
- 主催 (社)農山漁村文化協会
- 参加費 無料(事前の申込みが必要です)
- このセミナーのねらい

食生活の向上や地域の食文化の継承、農林漁業への理解などを掲げた「食育基本法」の制定から4年あまり。食育の様々な課題解決のため、学校・家庭・地域が連携した継続的な食育活動への要望が高まっています。

「食と農の応援団 実践セミナー(大阪大会)」では、食育の「生きた教材」として注目される「学校給食」での実践、「家庭の味覚」を継承する取組み、そして「伝統野菜」を題材とする地域活動を報告していただき、それらを結ぶキーパーソンとして期待される「栄養教諭」の役割や地域との連携づくりについて考えていきます。

プログラム

- ① 報告1:「なにわの伝統野菜」で地域を学ぶ!
——総合学習・学校給食・特産品づくりの現場から——
元大阪府立食とみどりの総合技術センター 森下正博
 - ② 報告2:日本料理の「味」を学ぶ食育カリキュラム
——老舗が教える食材・味覚・調理教室の実際——
京都府・NPO法人日本料理アカデミー 園部晋吾
 - ③ 報告3:学校給食を「生きた教材」に
——つくり手の思いを感じとる子どもたち——
兵庫県・芦屋市立浜風小学校 奥瑞恵
- ディスカッション(報告者・来場者)
コーディネーター:兵庫農漁村社会研究所 保田茂
 - 交流会(名刺交換等)

■ お問い合わせ・お申込み先

(社)農山漁村文化協会 食と農の応援団事務局

Fax: 03-3585-3668 Tel: 03-3585-1144 (担当: 荘司)

(社)農山漁村文化協会 近畿支部

Fax: 06-6962-4855 Tel: 06-6962-0491 (担当: 西田)

※当催事は、平成21年度農林水産省「にっぽん食育推進事業」の一環として実施いたします。
プログラムはホームページにもアップしております (<http://www.ruralnet.or.jp/ouen/>)

2010年2月6日(土)

食と農の応援団実践セミナー

大阪大会プログラム

テーマ：栄養教諭が活躍する食育のレベルアップ

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター

(ドーンセンター)

13:00	開会のあいさつ・主旨説明 (社)農山漁村文化協会 栗田庄一
13:10~13:35	報告① 「なにわの伝統野菜」で地域を学ぶ！ ——総合学習・学校給食・特産品づくりの現場から—— 元大阪府立食とみどりの総合技術センター 森下正博 25分
13:35~14:00	報告② 日本料理の「味」を学ぶ食育カリキュラム ——老舗が教える食材・味覚・調理教室の実際—— 京都府・NPO法人日本料理アカデミー 園部晋吾 25分
14:00~14:25	報告③ 学校給食を「生きた教材」に ——つくり手の思いを感じとる子どもたち—— 兵庫県・芦屋市立浜風小学校 奥瑞恵 25分
休憩 (15分)	
14:40~15:50	ディスカッション コーディネーター：兵庫農漁村社会研究所 保田茂 70分
15:50	閉会のあいさつ (社)農山漁村文化協会近畿支部 西田文彦
15:50~16:40	来場者意見交換会 50分